



すずしろ 22 2024 9 月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22 世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況 8月の援農集計

	援農時間 (h)	参加人数 (人)	参加延べ人数 (人)	農家数 (軒)	累計援農時間 (h)	累計参加延べ人数 (人)
2024 年 8 月	2,367	72	695	22	15,930	4,520
2023 年 8 月	2,562	79	678	24	15,837	4,386
増減	-195	-7	+17	-2	+93	+134

8月の援農は、2,367時間となり、昨年8月を大きく下回りました。7月からの猛暑や台風10号による雨模様の天候が続いた事などが、援農時間の減少につながったように思います。8月は、ブルーベリーの収穫作業の他、夏野菜の収穫、出荷作業に追われました。水不足気味でしたが、後半の雨で里芋がぐんと伸びました。9月中旬まで猛烈な暑さが続いておりましたが、心配していた熱中症や大きなけが、事故等の報告もなく、安堵しております。

9月も終わりに近づき、稲刈り、栗や里芋の収穫が始まり、いそがしくなってきました。そして、秋の交通安全運動が9月30日までも行われております。援農の行き帰りも含め、引き続きの「交通安全」と「安全援農」へのご協力をお願い致します。

9月19日(木)の夕方、ゲリラ雷雨、突風、雹により、農家さんの野菜やハウスなどに大きな被害が発生しました。特に小比企地区や川町にかなりの被害が発生しました。被害にあわれた農家さんには、謹んでお見舞い申し上げます。片付け等の作業で人手が必要になることも多いかと思っております。ご協力させて頂きますので、遠慮なく声をかけてください。(援農サポーター/北尾)



会議報告

- ・第2回援農窓口会議 9/14(土)13:00~15:00 台町市民センターにて。15名出席
- ・9月度理事会 9/19(木)17:30~21:00 台町市民センターにて。9名出席

農園だより

9/19(木)に発生した雹・雷雨・突風により、小比企地区のすずしろ22の農園にも大きな被害が出ました。里芋、ネギ、ナスなどが雹にやられ、作業小屋の屋根は一部飛ばされ、雹でぼろぼろになり、無残な姿になりました。作業小屋は、順次修理していきます。



野草あれこれ

ヤブガラシ(藪枯らし) ブドウ科ヤブガラシ属

つる性の多年草。在来種。全国に分布。藪、道ばた、空き地などに生育。地下茎を深い地中に長く伸ばし、いたるところから芽を出し、巻きひげでからみつきながら広がる。藪を枯らすほどの勢いで繁茂することから名がついた。芽出しのころは濃い赤茶色をしている。長い柄の先に5枚の小葉に分かれた鳥足状の複葉をつける。夏に緑色の小さな花を多数つけるが、開花しやすく落ちる。その跡が花盤(花托の一部が肥大したもの。橙黄色)で、蜜を分泌して虫を誘う。果実は数mmの球形。黒く熟すが食べられない。若芽は食べられる。別名ピンボウカズラ。



援農体験記

「畑から毎回幸せを頂いています」

府中市 吉野由理

きっかけは2022秋、大学のお仲間のKさんからの近況報告の中に、援農をしている、とあり、そういった取り組みがあることを知りました。なんて素晴らしいことをしているの〜、と興味津々。2023春には、Kさんが携わった作物を送って下さり、その瑞々しさと味わいに感動。夏のブルーベリー収穫には一般の人も参加可能、と教えてもらい、是非行きたい!と、お願いしました。予定していた日に、朝から雨や台風のため中止となったこともあり、当たり前のことですが、天候に左右される作業であること、実感しました。暑さも、立ちっぱなしも問題ないものの、持病もあり、作業への不安もありましたが、大きな問題なく、実に有意義でした。自分が収穫・選別した物が給食等に出荷されると思うと、ドキドキしました。分けて頂いたブルーベリーは格別に美味しかったです。

この夏、Kさんからすずしろ22へのお声かけも頂きました。8月からの入会も可能とのこと。動機については、Bさんの人柄、Mさんの心温まる対応が非常に大きいです。心身共に日々忙しい中、本当に愛にあふれています。片道2時間という、ちょっとした旅ですが、車窓やバス停から畑までのワクワク感。大事に育てられた畑に”おはよ〜”と大きく手を振れば、”おお〜、よう来た、よう来た”と迎えてもらっている気がします。鈴なりのブルーベリー、ピーマンのお花、つやつや



のナス、ズッキーニの大きな葉に太い茎、鳥のさえずり、人の笑い声、全てが愛おしい。Bさん、Mさん、Kさんをはじめ、その日、その日に会いする方々、皆さん優しく毎回、幸せを頂いています。蚊に刺されるお土産もありますが、虫がいて当たり前。人を主体に考えるべからず。Kさんには感謝しかありません。

この先、どのように進めていくか、農家さんの足を引っ張らぬよう、仕事や家庭、体とも相談しながら、と考えています。どうか皆様、お体を大事にされ、今後ともよろしくお願いします。



イベントのお知らせ

① はちっこキッチン榎原の見学・試食会

市内の中学校に給食を提供している、はちっこキッチン榎原の見学・試食会です。メニューの麻婆豆腐に八王子産のネギが使われるそうです。良い機会です、見学と試食をしてみませんか。

日時：10/18(金) 11:45~12:45(予定)

集合：はちっこキッチン榎原駐車場(八王子市榎原町 1316-1)に 11:40。現地解散。

参加費：会員無料(すずしろ22で食事代を負担します)

会員外は 430円(食事代 330円+保険代 100円)

定員：先着 10名

申込：嘉藤 nechan926@gmail.com 080-6098-7539

〆切：10/9(水)



② いちょう祭りのわくわく広場で農家会員の農産物を販売しながら会のPRをします。

(11/16(土)、17(日)の午前・午後)。販売等スタッフを募集します。事務局まで。

事務局から

① 会の運営にご協力いただきたく、寄付を募っています。

② 役員と係を募集します。・理事・監事(月1回の理事会出席)・イベント係(イベントのスタッフや、イベントの企画実行)・会計係(日々の出納、月ごとの収支など)・事務係(援農の集計、農家からの集金と援農会員への振り込み、保険事務など)・農園係(市民農園の共有部分の除草や小屋の修理など)。各活動に対し、些少ですが、手当や交通費をお支払いします。詳しくは事務局にお問合せください。

★事務局：飛田恵美子(070-4449-2641, emiko_tobita@ybb.ne.jp, emiko.agri@gmail.com)